

# 第77回江戸川区総合体育祭春季空手道大会実施要項〈案〉

日時・場所	令和6年7月15日（祝・月）	江戸川区総合体育館
参加資格	令和6年度江戸川区空手道連盟登録選手（区連加盟団体の所属選手）	
参加費	形・組手両方で2000円（片方でも同額）	
競技種目	(1) 幼児男女形 (2) 小学1、2年男子形 (3) 小学1、2年女子形 (4) 小学3、4年男子形 (5) 小学3、4年女子形 (6) 小学5、6年男子形 (7) 小学5、6年女子形 (8) 中学男子形 (9) 中学女子形 (10) 一般男子形（高校生含む） (11) 一般女子形（高校生含む） (12) 一般有級男女形 (13) 一般シニア男女形（45歳以上）	(1) 幼児男女組手 (2) 小学1年男子組手 (3) 小学2年男子組手 (4) 小学3年男子組手 (5) 小学4年男子組手 (6) 小学5年男子組手 (7) 小学6年男子組手 (8) 小学1、2年女子組手 (9) 小学3、4年女子組手 (10) 小学5、6年女子組手 (11) 中学1年男子組手 (12) 中学2、3年男子組手 (13) 中学女子組手 (14) 少年男子組手 (15) 一般有級男子組手 (16) 一般有段男子組手 (17) 一般女子組手 (18) 男子団体組手
	※表彰人数は参加者が ①32名未満4名 ②32名以上8名 を基準とする。 ※参加人数が少ない種目では表彰人数も減少する場合がある。 ※メダルの授与は各種目終了後コートにて行う。 ※賞状は大会終了時に道場責任者に手渡し予定。もし筆耕が間に合わない場合は 後日、事務局より道場責任者に届ける。	
競技規定	(公財) 全日本空手道連盟競技規定（昨秋から施行されている新ルール）に準じて 江戸川区空手道連盟申し合わせ事項も用いて行う。不測の事象は審判長に一任する。	
競技方法	<b>【形競技】</b> 幼児 : 全空連基本形を2名同時で点数制で行う。（すぐ決勝） 小学生 : 予選は全空連基本形をフラッグ制で行う。	

決勝（32名以上ならベスト 8、32名未満ならベスト 4）は自由形を一人ずつ点数制で行う。

小学 1、2 年のみ同一の形で可。他は予選と決勝で形を変えること。

中学生：予選は全空連基本形か全空連第一指定形をフラッグ制で行う。

決勝（32名以上ならベスト 8、32名未満ならベスト 4）は自由形を一人ずつ点数制で行う。予選と決勝で形を変えること。

### ※一般男子～シニア男女の共通事項

**8 名以上のカテゴリーは 2 プール（2 グループ）制で予選を行い、各プールの上位 2 名が決勝に進み計 4 名で決勝を行う。**

**7 名以下のカテゴリーは、すぐに決勝とする。**

一般男子：予選は全空連指定形を一人ずつ点数制で行なう。

決勝は自由形を一人ずつ点数制で行う。予選で使用した形は不可。

一般女子：予選は全空連指定形を一人ずつ点数制で行なう。

決勝は自由形を一人ずつ点数制で行う。予選で使用した形は不可。

有級男女：予選は自由形を一人ずつ点数制で行う。

決勝は自由形を一人ずつ点数制で行う。予選で使用した形でも可。

シニア男女：予選は自由形を一人ずつ点数制で行う。

決勝は自由形を一人ずつ点数制で行う。予選で使用した形でも可。

### 【組手競技】

(1) 原則として 3 位決定戦は行わず 3 位を 2 名とする。但し人数が 7 名以下の種目では 3 位決定戦を行う。

(2) 競技時間と勝敗は以下のとおり

一般有段男子及び団体戦 2 分 6 ポイント差

上記以外の種目 1 分 30 秒 6 ポイント差

### (3) 団体戦の人数について

## 安全具・服装

### (1) 組手競技の安全具

	拳サポーター	メンホー	ボディプロ	脛・足甲	ファールカップ
幼児	○（ソフトなタイプのみ）	X	X	X	X
小学生	○（リバーシブルも可）	○	△	△	○（小 5 以上男子のみ）
中学生	○（グローブタイプ）	○	○	△	○（男子のみ）
少年	○（グローブタイプ）	○	○	△	○
一般女子	○（グローブタイプ）	○	○	△	X
一般男子	○（グローブタイプ）	○	△	△	○

○必須 △任意 X不要

※幼児の拳サポーターはグローブタイプ等ソフトなもののみとする。

※グローブタイプの拳サポーターは赤・青が望ましいが白の使用も可。

一部会派の指定品である白の親指無しグローブタイプも使用可。

※但し、白の拳サポーター同士の対戦でどちらもマイ赤・青帯を使用していない場合は赤・青の区別が出来るよう目立つ場所にテープを貼り付ける。  
テープは各コートに1セット用意する。

## (2) 服装

- ①女子は空手衣の下に白無地のTシャツを着用する。男子のTシャツ着用は不可。
- ②髪を束ねるゴムバンドは目立たない色（黒・こげ茶・紺）で2つままでとする。ヘアピンの使用は不可。
- ③貴金属は勿論のこと、ミサンガ等のカジュアルなアクセサリーも着用不可。
- ④マイ赤・青帯の使用を推奨します。無い場合は連盟備品の赤・青紐を使用。

## (3) ゼッケン

- ①形の番号を赤で上に、組手の番号を黒で下に書く。どちらか1種目の場合はその番号を指定の色で中央に書く。
- ②4辺縫い付けとする。4隅のみの縫い付け、テーピングどめは不可。

## (4) マスク

全種目で試合中のマスクの着用は任意とします。

## その他

- (1) 選手1名につき何名迄という帯同者の人数制限は設けません。
- (2) アリーナ出入口や自販機周辺のエリアにレジャーシート等を使い場所取りする行為はご遠慮下さい。
- (3) 上記エリアを含む館内を子供達が走り回らぬよう徹底指導願います。
- (4) アリーナ内（観客席も含む）では水分補給以外の飲食は禁止です。
- (5) 役員・審判員・運営スタッフ以外の方は昼食等の飲食はアーチェリー場を御利用下さい。
- (6) 審判をされる先生でマイ旗をお持ちの方は御持参下さい。
- (7) 審判員は笛を使用します。審判をされる先生は白い紐の黒い笛をご用意下さい。尚、ブザーはコート長或いはコートスタッフが使用します。





